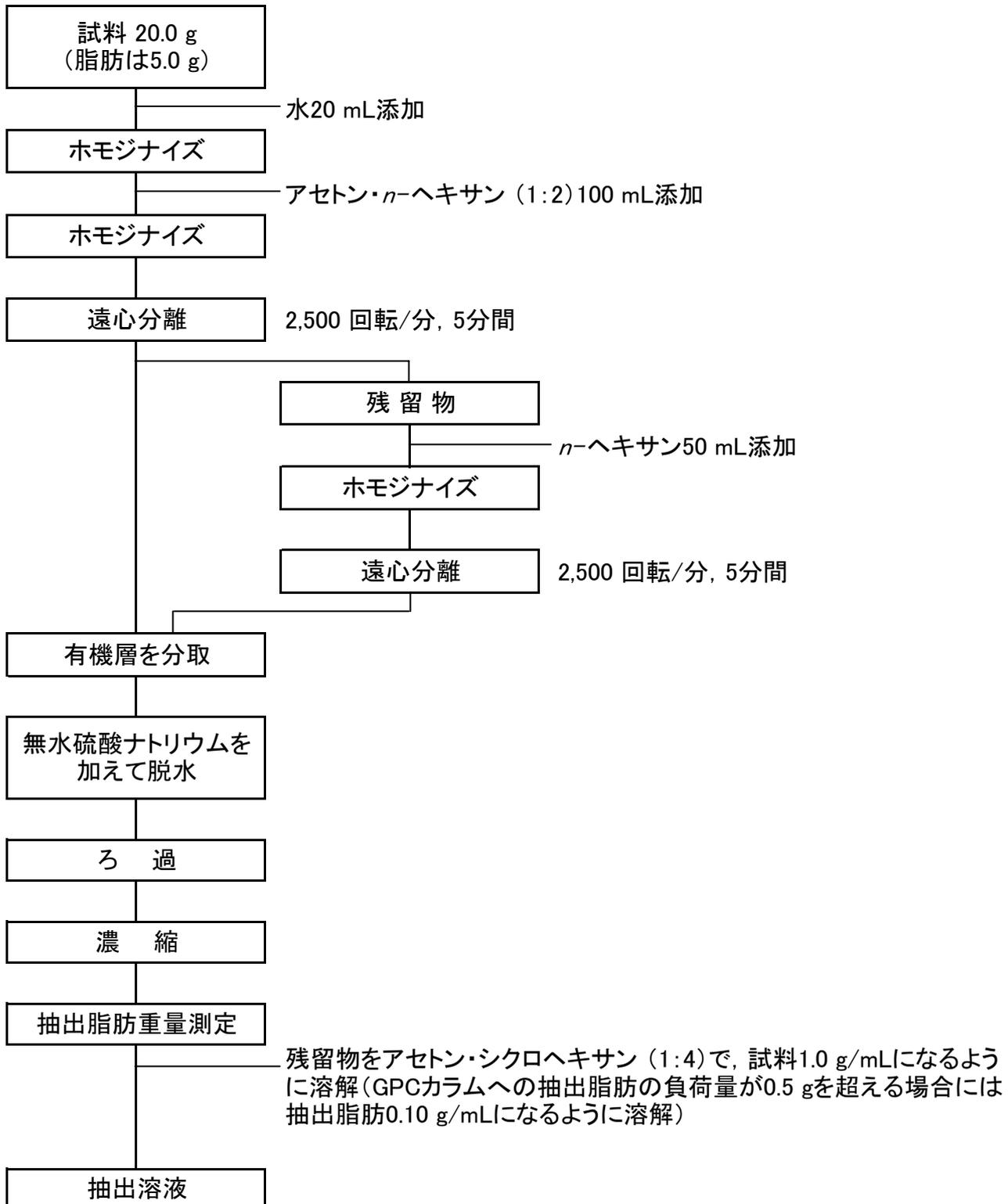


(別添8)

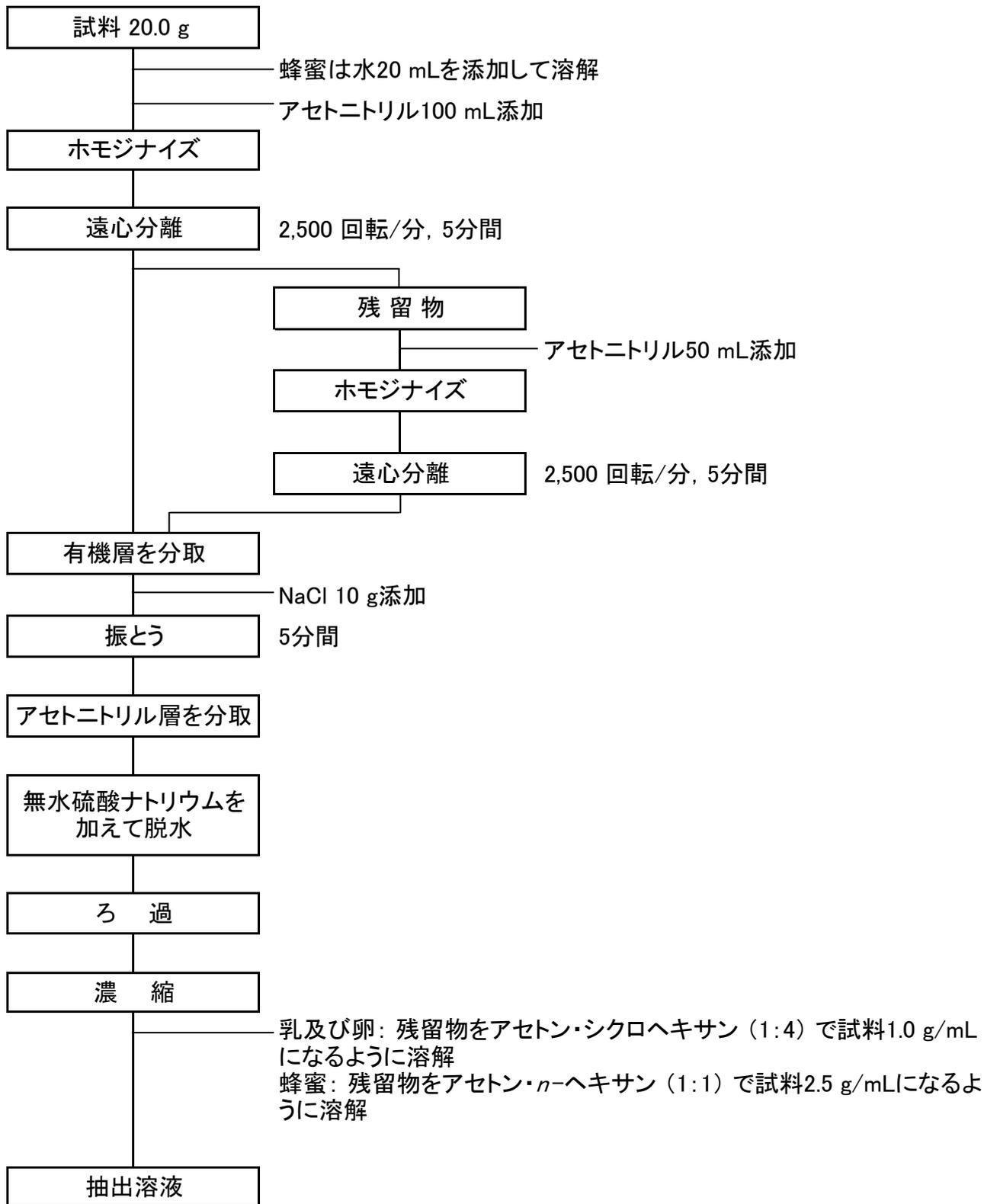
畜水産物中の残留農薬GC/MS一斉分析法(案)

1. 抽出

1-1 筋肉, 脂肪, 肝臓, 腎臓及び魚介類の場合

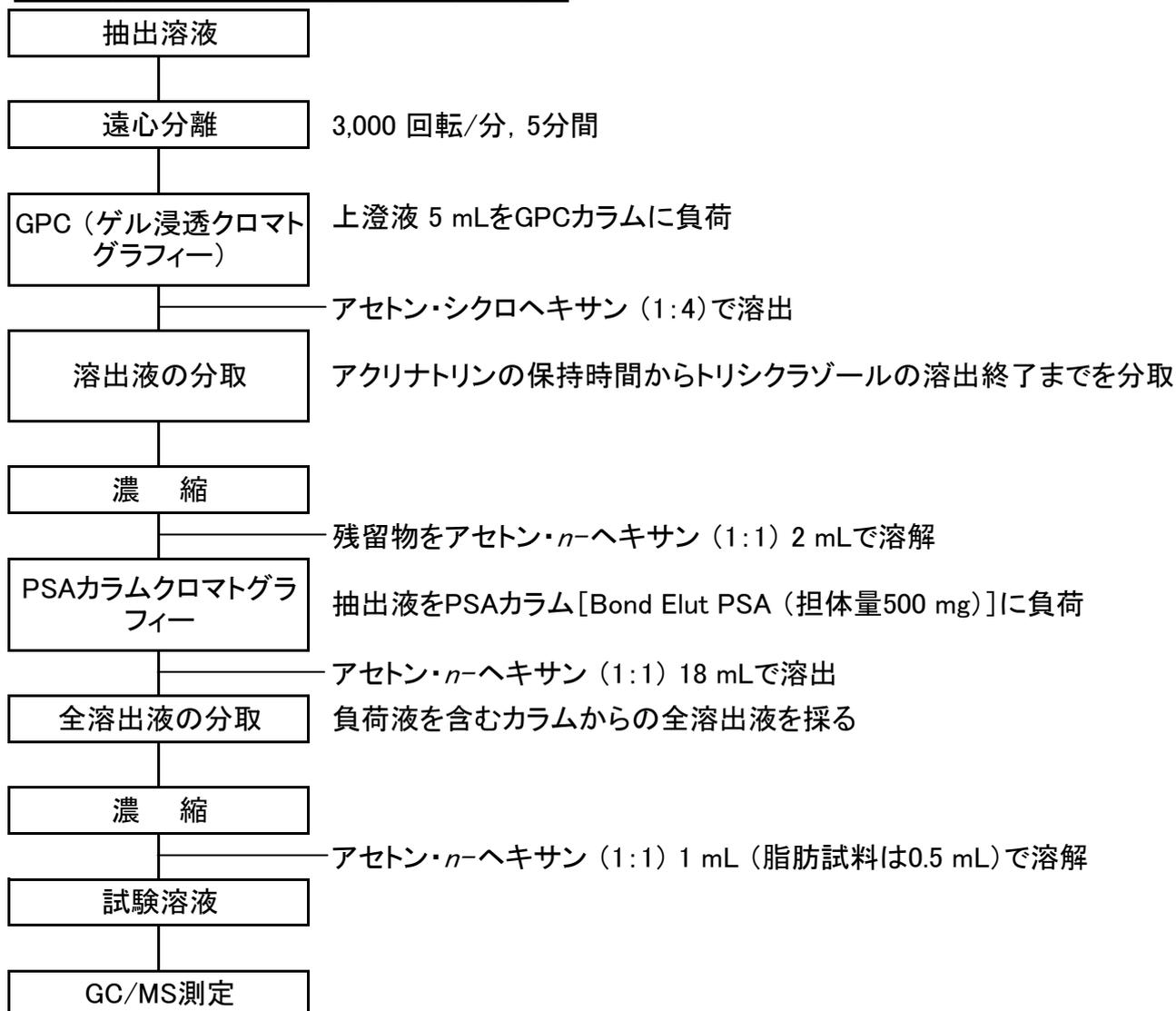


1-2 乳、卵及び蜂蜜の場合

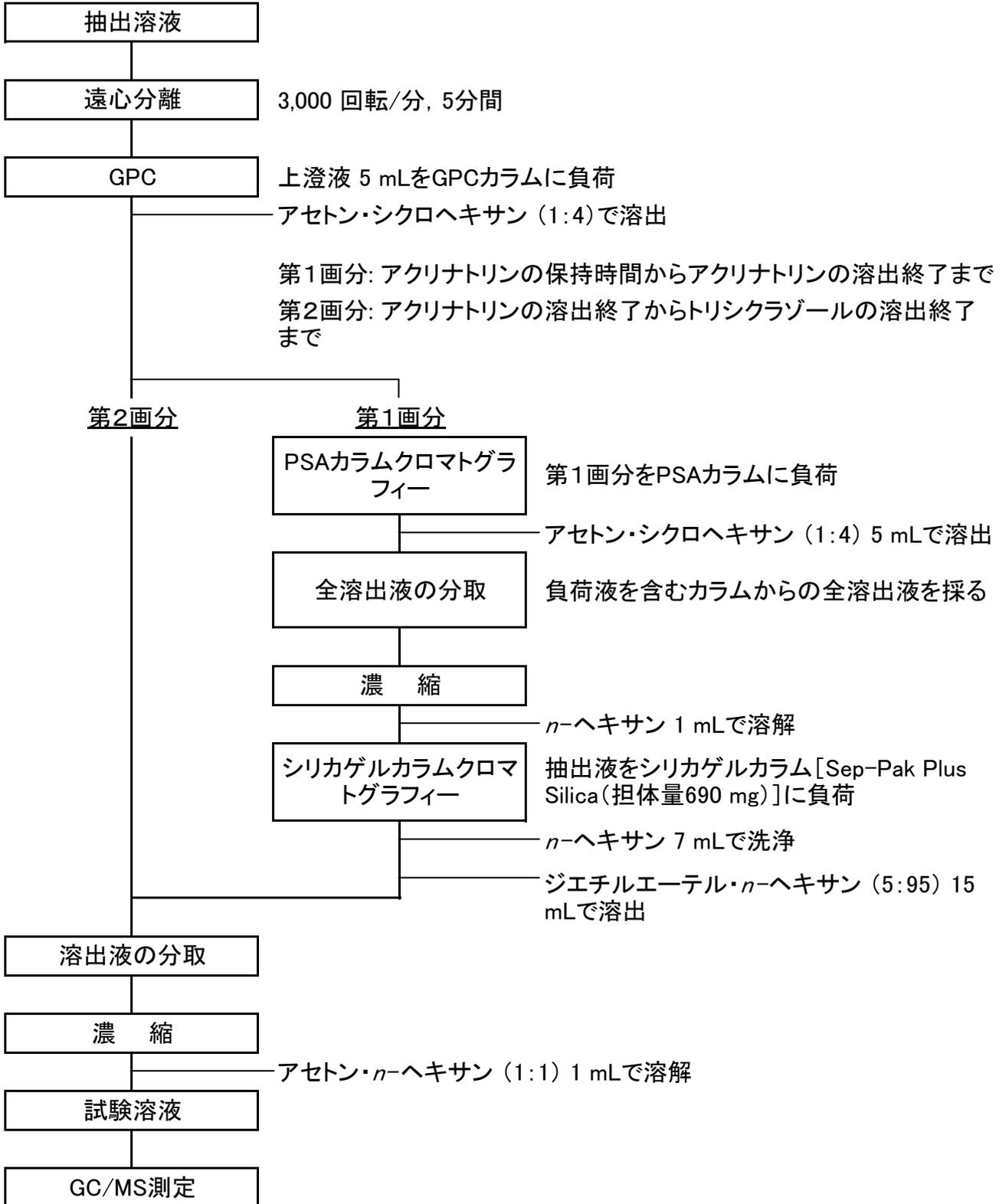


2. 精製及び定量

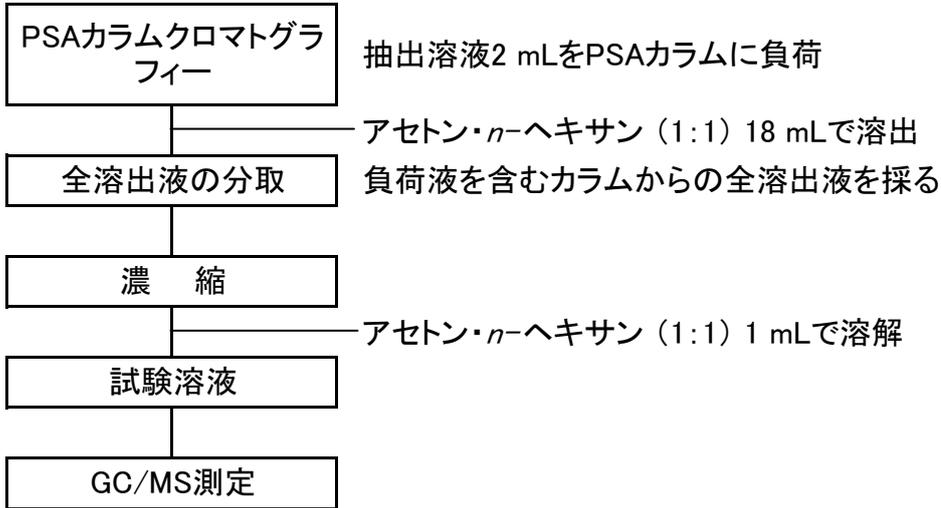
2-1 筋肉, 脂肪, 魚介類, 乳及び卵の場合



2-2 肝臓及び腎臓の場合



2-3 蜂蜜の場合



3. GPC条件の例

カラム: CLNpak EV-G (20 mm i.d. × 100 mm) + CLNpak EV-2000 (20 mm i.d. × 300 mm)

移動相: アセトン・シクロヘキサン(1:4)

流速: 5 mL/min

カラム温度: 40°C

注入量: 5 mL

分取範囲:

2-1 筋肉, 脂肪, 魚介類, 乳及び卵の場合: 58~165 mL

2-2 肝臓, 腎臓の場合: 第1画分, 58~65 mL; 第2画分, 65~165 mL

4. GC/MS条件の例

カラム: DB-5MS (内径 0.25 mm, 長さ 30 m, 膜厚 0.25 μm)

カラム温度: 50°C(1 min)→25°C/min→125°C(0 min)→10°C/min→300°C(18.5 min)

注入口温度: 250°C

キャリアーガス: ヘリウム

キャリアーガス流量: 1 mL/min

注入量: 2 μL(スプリットレス)